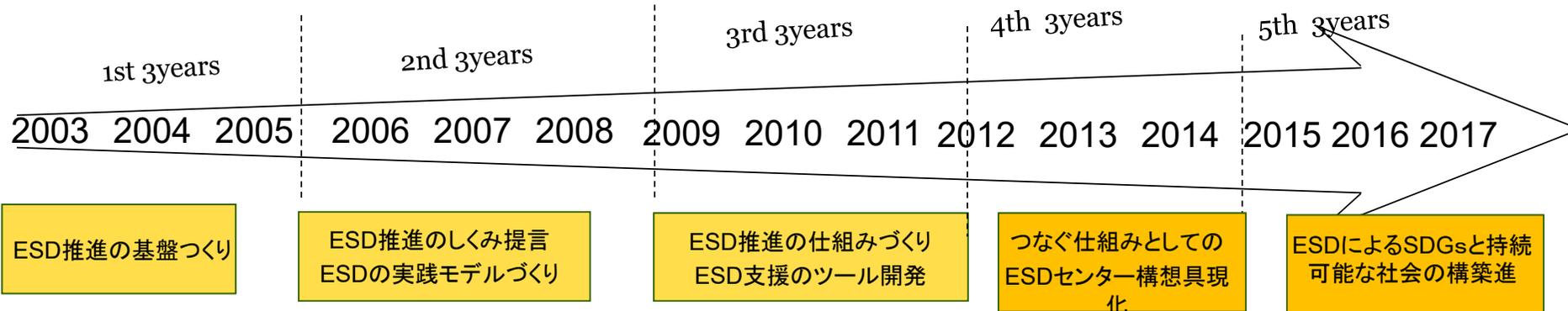


# 環境基本計画における今後の環境 教育/ESDの推進

## 阿部治

NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）代表理事  
（公社）日本環境教育フォーラム専務理事  
ESD活動支援センターセンター長  
立教大学教授・同ESD研究所長  
前日本環境教育学会会長

# ESD-JによるESD推進のこれまで



## ADVOCACY

- ・省庁連絡会議の設置
- ・円卓会議の設置

## NETWORK

- ・地域ミーティング30箇所で開催
- ・全国ミーティング

## INFORMATION

- ・ESDの情報インフラを整備
- ・ニュースレター発行

## INTERNATIONAL

- ・AGEPP:アジアの事例収集
- ・アジアESDネットワークによる提言活動(G8、CBD/COP10、Rio+20)
- ・ANNEの立ち上げ

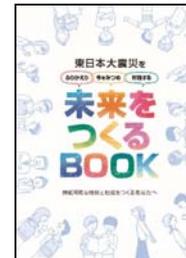


・テキストブックの制作



- ・コーディネーター 研修開発
- ・教育委員会との協働による 教員研修

- ・12年間のESD-Jの経のまとめ
- ・ESDセンターの設立・普及
- ・SDGsへの取組



# ESDとは

- 持続可能な社会の担い手を育てる教育・学習
- つながり教育・学習、関係性教育・学習
- 2つの「**そうぞうりょく（想像力、創造力）**」を育み、持続可能な未来をつくる教育・学習
- 持続可能性にかかわるあらゆるテーマ、ステークホルダーをつなぐ装置
- 持続可能性にかかわる多様な主題（環境や経済、社会、文化など）を人と人とのつながりや、**他地域・世界とのつながり**の中で**総合的**にとらえ、互いに学びあうプロセスがESDである。

= **広義の環境教育**

（環境教育推進法（狭義の環境教育）から同促進法（広義の環境教育）での環境教育の内容の拡大）

# 地域と市民社会からのESD推進提言

## 《地域全体でESDを進める》

- 提言1 地域コミュニティと学校との連携によるESD推進
- 提言2 ESDコーディネーターの育成、活躍できる場づくり
- 提言3 地域全体で“持続可能な地域・社会”のビジョンづくり

## 《教育改革を進める》

- 提言4 学習指導要領への明記
- 提言5 教員養成課程や、教員研修にESD研修を導入
- 提言6 「持続可能な経済教育」の開発

## 《ユースの参画を進める》

- 提言7 高等教育機関で、社会課題に参画するESDを推進
- 提言8 ユースの参画の保障

## 《ESD推進の仕組みをつくる》

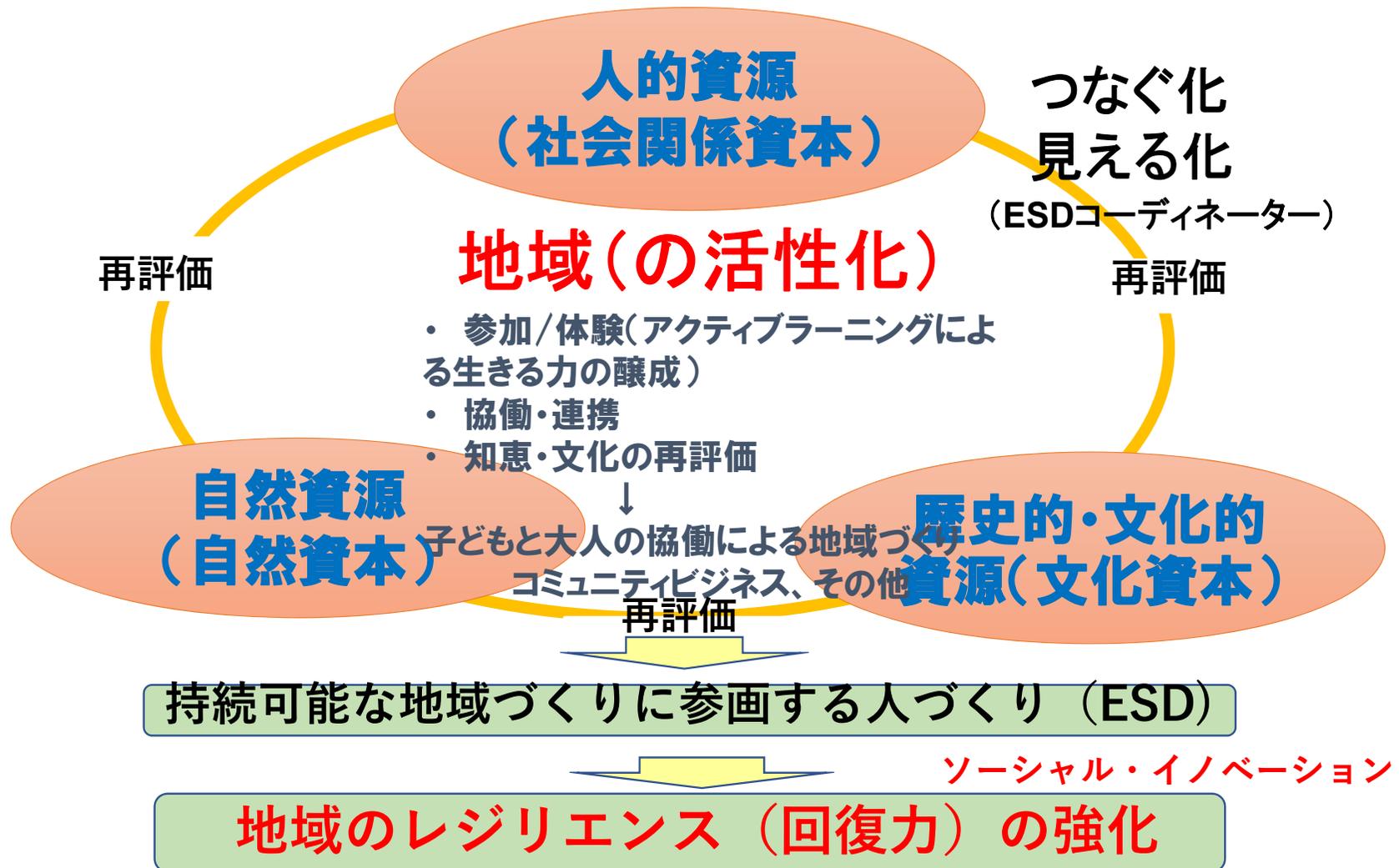
- 提言9 ESD実践組織へのインセンティブ付与による横展開の促進
- 提言10 ESD推進のための多様な財源づくり
- 提言11 地域の多様な主体が参画する「地域ESD協議会」の形成
- 提言12 広域レベルのESD推進拠点による地域のESD支援
- 提言13 国レベルのマルチステークホルダーによる「ESDナショナルセンター」の形成

# 企業がESDの取り組む利点

- 持続可能な社会をめざす市民社会（MSH）の一員としての社会的責任を果たす。（例）CSR、CSV（共有価値の創造）、国連グローバルコンパクト、ISO26000、SDGs
- 顧客や株主を含む社会からの信頼を得る。（例）SRI、ESG（環境・社会・ガバナンス）
- 社員のプライドとやる気が向上する。（社員家族も）
- 社員教育の一環として有効である。  
（例）市民との対話・協働等、創発型社員の養成
- 社会の変化に応じた新たなビジネスチャンスを得る。  
（例）社会的企業、BOPビジネス、など。
- コンプライアンスを含めて企業や事業活動の持続可能性に貢献する。  
（リスク管理）

（出典：阿部（2017）「ESDの地域創生力」より）

# 環境教育/ESDの地域創生力



(阿部,「環境教育から持続可能な開発のための教育へ」、森林技術、856号(2013)、p. 7を一部修正)

# 環境教育/ESDは第5次環境基本計画の要

- 第3次・4次環境基本計画では環境教育は重点戦略の一つ
- 第4次基本計画の「持続可能な社会を実現するための地域づくり・人づくり、基盤整備」はまだ途上
- 第5次（中間取りまとめ）では重点戦略を支えるフレームワーク？

## 第5次基本計画での環境教育/ESDの位置づけの再考が必要！！！！

- 第5次基本計画の6つの重点戦略のいずれにおいても環境教育/ESDが必須。たとえば特に・・・  
企業、消費、観光産業、緩和策、地域創生、高等教育でのESD(HESD)、国際協力など
- ESDはSDG s 推進のエンジン
- SDG s のローカライズにESDは必須（グローバル人材）
- ESDの地域創生力の活用
- ESDはSDG s と同じく全省庁を串刺しにすることが可能、全省庁を巻き込んだ基本計画の推進に極めて有効
- 新学習指導要領/教育振興基本計画の目玉の一つが「地域に開かれた教育課程」

# ESDはSDGs 推進のエンジン



# ESD活動支援センターは「持続可能な社会（循環共生型社会）」の要であり、基本計画の普及・実践の拠点となる

©ESD活動支援センター

## ESD推進ネットワークは

ESDの広がりと深まりを通じて  
地域の諸課題の解決と教育の質の向上、  
SDGs達成に向けた意識・行動変革を進めます。

## 持続可能な社会を目指して



持続可能な開発目標(SDGs)

**地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)**  
地域におけるESD活動の支援窓口として、地方センターや他の地域ESD拠点と連携して、ESD活動を支援したり、これからESDを始めようとする活動主体に働きかけます。  
地域コミュニティや学校区、市区町村、都道府県、広域ブロックなど様々な活動範囲を持つ組織・団体(教育関係、学術研究関係、メディア、企業、地方自治体、行政、その他)が、地域ESD拠点となり、得意分野を活かした支援やコーディネート、学び合いの場づくりを行います。

学校、地域、職場などで  
**ESDに取り組んでいる多様な実践主体**  
(ESD活動の現場)

ESDに取り組もうとしている  
多様な主体(潜在的な活動主体)

ニーズ・成果共有

ESDを広めるため、深めるための働きかけ・支援

多数・多様・重層的な  
**地域ESD活動推進拠点**  
(地域ESD拠点)

ニーズ・成果共有

連携・支援

**ESD活動支援センター**

地方センター(全国8か所)  
+  
全国センター

協力団体

### 地方ESD活動支援センター(地方センター)

全国センターや地方自治体、地域ESD拠点等との連携のもとに、主に以下の機能を果たすことで、ESD推進ネットワークの広域的なハブ機能を果たします。

1. ESD活動を支援する情報共有機能
2. 現場のニーズを反映したESD活動の支援機能
3. ESD活動のネットワーク形成機能
4. 人材育成機能、等

### ESDは全国で、世界で、取り組まれています

日本政府とNGOの共同提案から生まれた「国連ESDの10年」(2005-2014)は世界中で展開され、日本国内でも、政府、学校、高等教育機関、NGO/NPO、企業等様々な主体がESDに取り組みました。  
国連は、2015年からのESD推進の枠組みとして「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)」を採択。日本政府も、「我が国におけるESDに関するGAP実施計画(ESD国内実施計画)」を策定し、ESDの一層の推進に取り組むための施策のなかに、ESD推進ネットワークの形成とESD活動支援センター(全国・地方)の整備と効果的な運用を明記しました。  
2015年に国連で採択された世界共通の目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」達成のためにも、意識・行動の変革をもたらす学びであるESDは、重要な役割を果たします。

ESD推進に取り組む  
組織・団体と  
協力・連携します。

### 近畿地方ESD活動支援センター

〒540-6591  
大阪府大阪市中央区大手前1-7-31  
OMM5階  
TEL 06-6948-5866

### 中国地方ESD活動支援センター

〒730-0011  
広島県広島市中区基町11-10  
合人社広島紙屋町ビル5階  
TEL 082-555-2278

### 九州地方ESD活動支援センター

〒860-0806  
熊本県熊本市中央区花畑町4-18  
熊本国際交流会館2階  
TEL 096-223-7422

### 四国地方ESD活動支援センター

〒760-0023  
香川県高松市寿町2-1-1  
高松第一生命ビル新館3階  
TEL 087-823-7181

### 北海道地方ESD活動支援センター

〒060-0042  
北海道札幌市中央区大通西5-11  
大五ビル7階  
TEL 011-596-0921

### 東北地方ESD活動支援センター

〒980-0014  
宮城県仙台市青葉区本町3-2-23  
仙台第2合同庁舎1階  
TEL 022-393-9615

### 関東地方ESD活動支援センター

〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前5-5-3-67  
コスモス青山地下1階  
TEL 03-6427-7975

### 中部地方ESD活動支援センター

〒460-0003  
愛知県名古屋市中区錦2-4-3  
錦パークビル4階  
TEL 052-218-9073

各地方センターについては<http://esdcenter.jp/regional>をご参照ください。



## 日本がESDを推進する意義

- 持続可能な開発（SD）を提唱したブルンプラント委員会の生みの親は日本
- ESDの提案国も日本＝最大級の国際貢献、日本のイニシアティブへの期待大！
- 課題先進国である日本が進むべき持続可能な社会に向けた人づくりはESDにある！
- 日本のESDの大きな特徴が学校教育のみならずあらゆる場、あらゆるステークホルダーによる他国に見られない総合的な取組！
- 地域の再生・復興、SDGsにつながるESDは日本発の世界モデルとなり、アジアをはじめとする世界を救うソフト産業に成長し、日本の国際的プレゼンスを高める！